

うんどうかいの歌

あか 明るくすんだ 空のもと
はじける心と 心がふれて
たがいにわざと 力をきそう
今日 たいぼうのうんどうかい
がんばれ 赤 がんばれ 白
がんばれが がんばれ 赤と白

あか 明るく 青い 目をうけて
ひかり 光にはえる 紅白の旗
きょう グラウンドかける 友と友
今日 熱戦のうんどうかい
がんばれ 白 がんばれ 赤
がんばれが がんばれ 白と赤



すばらしい うんどうかいでした！

第36回運動会が終わりました。たくさんのご来賓の皆さまや保護者の皆さま、地域の皆さま方においでいただき、大きなけがもなく、無事終わることができました。

保護者の皆さまには、前日のテント設営や当日の後片づけ等、様々な面でご協力いただきました。ありがとうございます。また、地域の皆さまにも、練習期間中も含めて、音楽や

マイクの大きな音量等、ご迷惑をおかけしましたが「子どもたちのために」とご理解・ご協力いただいたことに、心より感謝申し上げます。

さて、昨日のTV朝会では、次のような話をしました。「校長先生は、何をするのにも『世の中には、3つの立場という役割があって、それぞれがそれぞれの役割を全うして、全体としていい仕事になる。』と思っています。

その3つを校長先生は、プレイヤー・マネージャー・サポーターと考えています。スポーツにたとえるならプレイヤーは競技場で競技をする人です。マネージャーはその競技をさせる立場の人々ということです。野球でいうなら、グラウンドを整備する人。運動会でいえば、競技の準備をする人となります。

それではプレイヤーとマネージャーがいれば野球は出来るかといえ、そうではありません。観客、応援してくれる人たちがいなければ、やる気ができません。つまりサポーターの存在です。

3日の運動会がすばらしいものになったのは、会場にいたすべての人々が、この3つの立場、役割を備えていたからではないでしょうか。

運動会以外の学校での行事では、この3つの立場、役割を考慮することができ、それぞれの立場、役割の人のことを理解できると、人としての成長も大きなものになっていくはずですよ。」と。

子どもたちには、様々な行事を通して、もっともっと大きく成長してほしいと願っています。



プレイヤー マネージャー

☆こんなところも すばしかったです！

1・2ねんせい

表現「L・O・V・E ラブ☆ムーン」は、とてもかわいらしかったです。2年生は、昨年と同じ距離のかけっこでしたが、力強さが増し、たくましくなりました。練習では、大きく差が開いた「玉入れ」でしたが、当日は赤も白も接戦でした。がんばった証拠です。



3・4ねんせい

表現「ソーラン×2」は、腰をしっかりと落として大きな演技をすることができました。「ソーラン ソーラン」のかけ声も大きく、香椎浜の空に響いていました。体を傾けながら、運動場のカーブを上手に走ったり、リレーでは、昼休みの練習を思い出し、バトンを渡すときに「ハイ！」と声をかけたり、練習の成果があらわれていました。

5・6年生

この運動会を盛り上げるため、マネージャーとして運動会前日から準備してくれました。5・6年生が手際よく準備してくれたおかげで、運動会がすばらしいものになりました。「さすが高学年！」と思わせる表現「One」。旗を振るたびに「シュ！」と音が鳴り、息もぴったりで、全員のコロコロが一つ（「One」）になっていると感じました。また、リレーでは一人一人の走るスピードの速さや最後まであきらめない姿に感動しました。